

# 10月予定献立表



下矢作保育園

月	火	水	木	金	土
以上児 副 食	今日の1日予定平均 栄養摂取量 エネルギー : 404kcal たんぱく質 : 17.4g 脂 肪 : 17.4g	9月16日 十五夜にお供えするお団子をぞうくみさんに丸めてもらいました。 団子の数、諸説ありますが 1月の神様・2月の神様…と、12カ月分の神様の数として12個丸める予定でしたが、ぞうくみさんは13人いるのであと1個はお月様分として13個丸めてもらいました。	みんな真剣な表情で上手にまんまるに丸めてくれました。	1 ・かじきの醤油 マヨネーズ ・千草和え ・春雨スープ ・グレープフルーツ ・お好み焼き ・牛乳	2 ・挽肉そぼろ ・炒り卵 ・青菜のお浸し ・バナナ
おやつ					
以上児 副 食	4 ・ポパイオムレツ ・コーンサラダ ・肉団子スープ ・キウイフルーツ	5 ・豆腐とホタテの炒め物 ・青菜のごま和え ・豆麩のみぞ汁 ・オレンジ	6 ・煮魚 ・切干大根の和風サラダ ・もやしの味噌汁 ・なし	7 ・豚肉の野菜巻き ・青菜のソテー ・卵スープ ・ぶどう	8 ・マカロニグラタン ・大徳寺和え ・わかめのみぞ汁 ・ミニトマト
おやつ	・蒸しパン ・牛乳	・ゼリームース ・せんべい	・ジャムサンド ・牛乳	・スイートポテト ・牛乳	9 ・じゃが芋のそぼろ煮 ・ごまもやし ・豆腐のみぞ汁 ・オレンジ
以上児 副 食	11 ・いり豆腐 ・シーフードサラダ ・南瓜のみぞ汁 ・りんご	12 ・中華ローストチキン ・三色サラダ ・はんぺんスープ ・ミニトマト	13 ・ちくわ二色揚げ ・ワカメの酢みそ和え ・吉野汁 ・かき	14 遠足 	15 ・ひじき卵 ・オーロラサラダ ・キャベツのみぞ汁 ・キウイフルーツ
おやつ	・さつま芋チーズケーキ ・牛乳	・豆乳プリン ・せんべい	・白玉団子黒蜜かけ ・牛乳	・ハムサンド ・牛乳	16 ・焼きうどん ・さつま芋甘煮 ・わかめスープ ・バナナ
以上児 副 食	18 ・筑前煮 ・小松菜のピーナツ和え ・凍り豆腐のみぞ汁 ・グレープフルーツ	19 ・魚の夕焼けソース ・若布の煮物 ・いものこ汁 ・ぶどう	20 ・豆腐のドライカレー ・キャベツの甘酢和え ・五目ラーメン ・なし	21 ・鶏真薯 ・きんぴらごぼう ・にらたま汁 ・りんご	22 ・あぶたま ・ダイコーンサラダ ・じゃが芋のみぞ汁 ・かき
おやつ	・いが栗坊や ・牛乳	・フルーツカスタード ・麦茶	・くるみゆべし ・牛乳	・バナナケーキ ・牛乳	23 ・はんぺんのチーズ焼き ・もやしの炒め物 ・青菜のみぞ汁 ・オレンジ
以上児 副 食	25 ・鶏肉のソテー ・キャベツのごま豆腐和え ・ラーメンかきたま汁 ・グレープフルーツ	26 ・にらとじゃこのオムレツ ・豚肉とピーマンの炒め ・ほうれん草のみぞ汁 ・りんご	27 ・豆腐だんごのケチャップ煮 ・マカロニツナサラダ ・キャベツのスープ ・キウイフルーツ	28 お誕生会 	29 ・豚肉のみぞ炒め ・中華風サラダ ・きのこのスープ ・なし 
おやつ	・杏仁豆腐 ・せんべい	・ポンデドーナツ ・牛乳	・パンプキンパイ ・牛乳	・ケーキ ・牛乳	30 ・変わり納豆 ・南瓜甘煮 ・なすのみぞ汁 ・バナナ



さわやかな秋空が広がる季節になりました。季節の変わり目で朝夕冷え込む日もあると思います。これから季節は空気が乾燥し、ウイルスに感染しやすくなります。手洗いうがいを励行し、体調を崩さないように衣服の調整や、旬の栄養豊富な食べ物を食べて免疫力を高め、病気に負けない身体を作りましょう。



## 10月10日は 目の愛護デー

生まれたときは明暗を感じる程度の子どもの視力が、大人並みの1.0くらいになるのが、6歳ころと言われます。子どもは視力に異常が生じても、自分で症状を訴えることは難しいです。気になる様子が見られたら、眼科を受診しましょう。

### こんなときは心配です

- 目を細めて見る ● 片目で見る
- 顔を傾けて見る ● まぶしが
- いつも涙ぐんでいる
- まぶたが下がっている



### 目に良い食べ物

#### ★ビタミンA

目の乾燥を防ぎ、  
働きをよくする  
(緑黄色野菜・レバー・バター)

#### ★ビタミンB1

目の神経の働きを正常にする  
(レバー・豚肉・うなぎ・麦)

#### ★ビタミンC

目の充血を防ぐ  
(緑黄色野菜・果物・さつま芋)

### 噛むことの大切さ

#### ★消化を助ける

よく噛むことで食べ物が小さくなります。さらに消化を助ける働きを持つ唾液とよく混ざることで、胃や腸で栄養がスムーズに吸収されます。

#### ★太りすぎを防ぐ

よく噛むことで脳が刺激され、満腹感を感じやすくなります。食べすぎを防ぐことができます。

#### ★虫歯を予防する

よく噛むことで口の中をきれいに保ち、歯を丈夫にする唾液がよく出ます。食後の歯磨きも忘れずに行いましょう。

#### ★脳の働きを高める

よく噛むことで脳への血流が良くなり、脳の各部位が刺激されます。記憶力や集中力が高まるほか、リラックス効果もあります。